



居住支援

指定障害者支援施設
(施設入所・生活介護・短期入所・日中一時)



共栄

生活している利用者様の平均年齢が50歳以上と、高齢期を迎えられた方も多く利用されています。

加齢と共に起こる身体状況の変化に、支援、医療(看護師)、栄養(管理栄養士)、身体機能(PT)と多職種で個々の暮らしを支えています。

住み慣れた環境で、いつまでも楽しく暮らして頂けるように、利用者様一人ひとりの人生の最期まで生ききる事のサポートを目指している事業所です。

利用定員 施設入所・生活介護75名、短期入所(男性2名、女性2名)

このような支援をしています

利用者様とご家族の意向を尊重し、仲間達と共に自分らしい暮らしを送ることを目標としています。加齢や疾病により老いを感じながらも“今出来る事”を大切に、一人ひとりに必要なサポートを、福祉器具や専門的な介護技術(ノーリフトケア)を駆使して、心地良い介護を基本とした支援を提供しています。

●安心・安全な暮らしの支援

通院や買い物の付き添い、管理栄養士が栄養バランスを考えたメニューを作り、個人に合わせた食形態での食事提供、利用者様の暮らしの中で生まれる意思形成、自己選択を大切に支援しています。



●福祉器具や介護技術を活用した支援

浴槽に入る際のリフトや、大浴場へ入ることが難しい方のために、個別浴槽を完備し気持ちよく入浴をサポート。介護を受ける側も、介護をする側も双方に負担の少ない、ノーリフトケアを活用した、移動や移乗も安心・安全な環境で入浴できます。



●生活介護サービスについて

日々の活動の中で、楽しみながら、適度な運動を行い“今出来る事”を維持します。館内でも運動できる器具を使った、ペダルエクササイズ、トランポリン、ルームランナー



●特別なひと時／特別な時間を個別に演出

暮らしの中で、“一人ひとりの願い”“最高の時間”を形にする為に、利用者様と一緒に作りあげていく個別支援計画を大切にしています。



思い出に残る誕生日



皆で米寿のお祝い



自分で行う達成感のある活動参加



●短期入所サービスについて

家庭で介護にあたる方が病気やその他急用等の場合に、夜間を含む短期間の施設利用で食事・排泄・入浴等の介護、個別の目的に応じた生活支援を提供します。

●日中一時支援サービスについて

家庭で介護にあたる方が病気やその他急用等の場合に、介護や支援を必要とする方へ日中活動の場を提供します。